

令和7年度 北上商工会議所 第1回経営状況調査報告書 (2025年1～6月期 実績 ・ 2025年7～12月期 見通し)

〔D I 値（景況判断指数）とは〕

D I 値は、実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がりを含みます。

D I 値は、「増加・好転」などの回答割合から「減少・悪化」などの回答割合を引き、景況感の方向、強弱を示します。

調査項目は【業況】【売上】【採算】【仕入単価】【販売単価】【従業員】【資金繰り】について調査。

〔調査対象数・回答状況〕

調査対象事業者数：150社 回答企業数：149社（回答率：99.3%）

※「見通し」は前年同期に比べた向こう6カ月の先行き見通しD I

業況については、全産業の1月から6月までの実績において▲15.4と前年同期比で7.1P改善し、7月から12月までの見通しについては前年同期実績から悪化すると見通す企業が10.7P増加した。

売上高については、全産業の実績において▲7.4と7.7P改善し、見通しでは減少すると見通す企業が10.1P増加したことから、先行きの不透明感が浮き彫りになる結果となった。

採算については、全産業の実績において▲22.8と7.8P好転したものの、見通しでは悪化すると見通す企業が5.2P増加した。

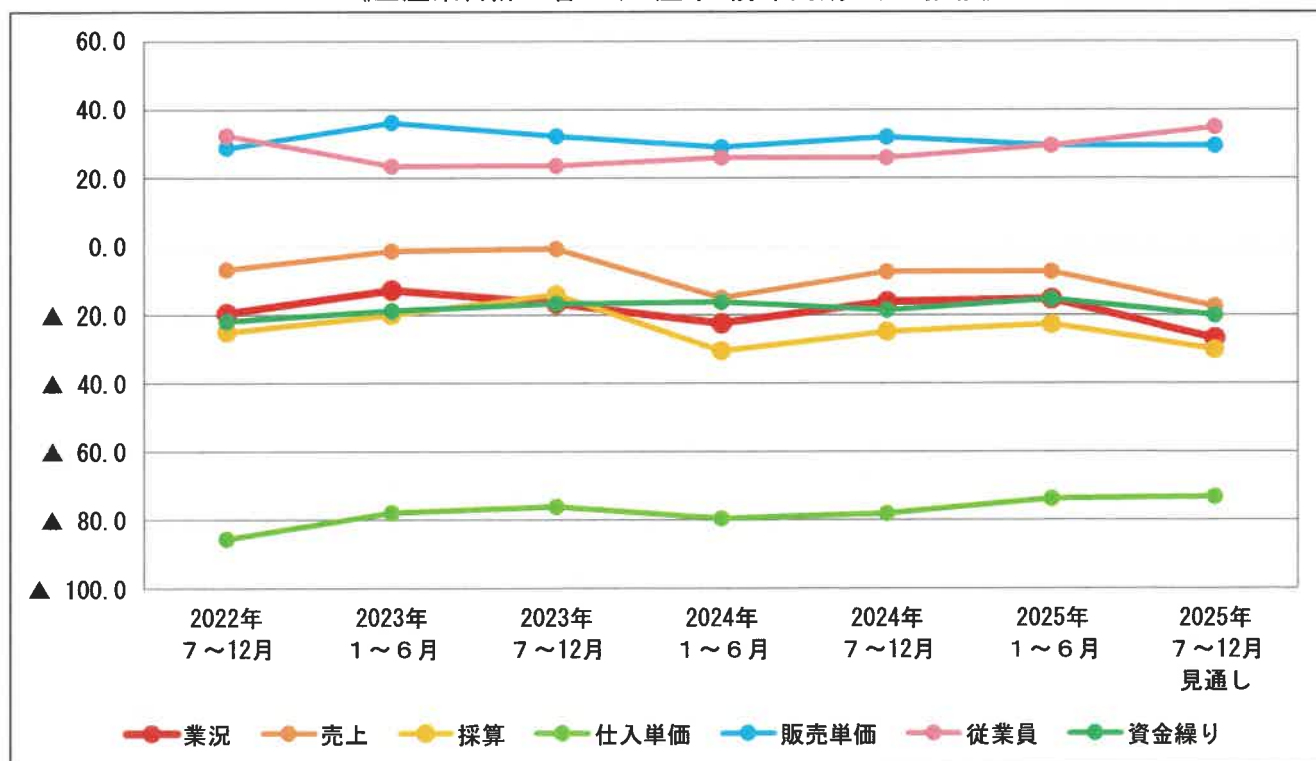
仕入単価については、全産業の実績において▲73.8と前年同期比から5.8P減少となり、一旦の落ち着きを見せている。見通しにおいても4.9P改善され、仕入コストの上昇は安定化の兆しが見られる。

販売単価については、全産業の実績において29.5と0.5Pの上昇となり、見通しでは前年度同期実績から下降していくと回答した企業が2.5P増加した。

従業員については、全産業の実績において29.5と3.6P増加したことから、以前として人手不足の状況が続き、見通しにおいては34.9と9.0P上昇となり今後も高い水準でこのような状況が続くことが懸念される。

資金繰りについては、全産業の実績において▲15.4と0.9P好転。見通しにおいては、1.5P減少し前年同期実績に比べ悪化すると見通す企業が増加した。

《全産業合計の各DI(全産業・前年同期比)の推移》



1 全産業合計の各D I の推移

- 全産業のD Iについて、前年同期と比べてほとんどの項目で改善が見られた。

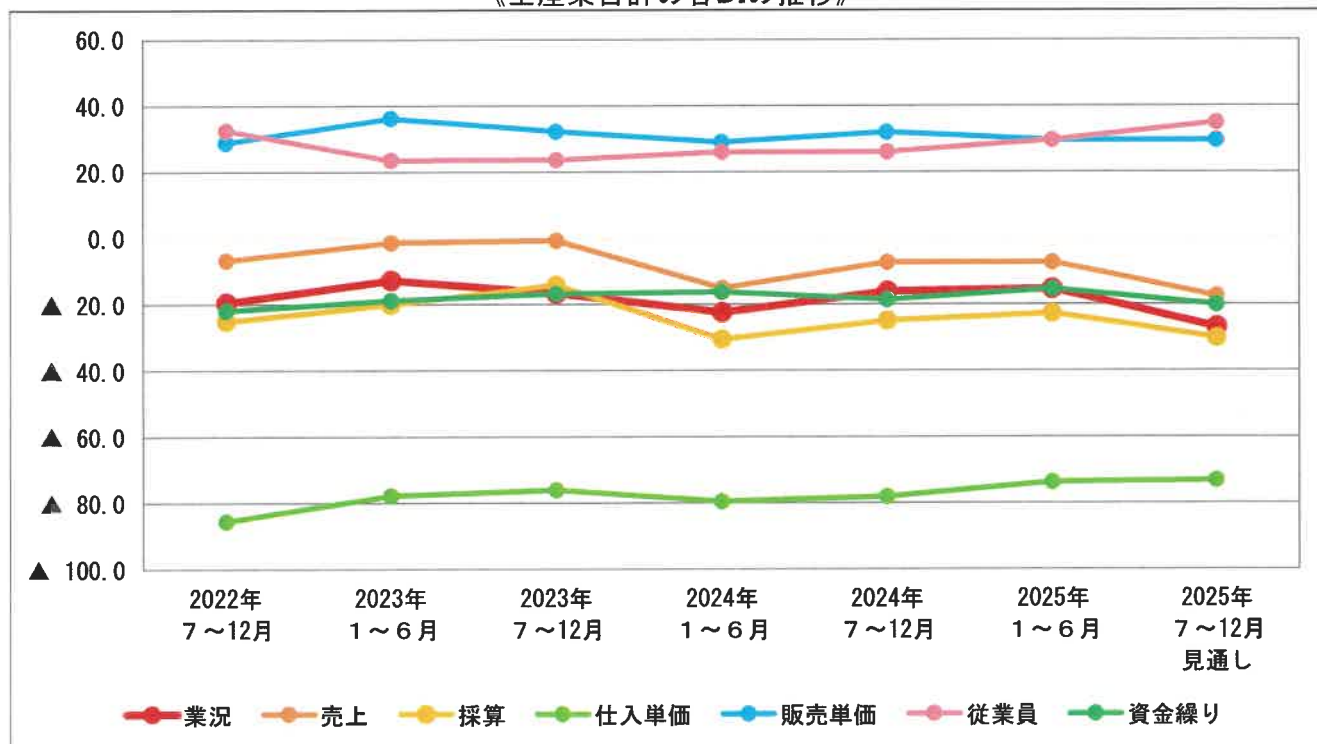
販売単価についてはほぼ変わらない水準だが、従業員についてはしばらく人手不足の状況が続いていくと見通される。見通しについても従業員による人手不足、資金繰りD Iの悪化が続くと見通される。

全産業合計の各D I の推移

	業況	売上	採算	仕入単価	販売単価	従業員	資金繰り
2022年 7～12月	▲ 19.6	▲ 6.8	▲ 25.2	▲ 85.6	28.8	32.4	▲ 21.9
2023年 1～6月	▲ 12.8	▲ 1.4	▲ 20.1	▲ 77.9	36.2	23.5	▲ 18.8
2023年 7～12月	▲ 16.7	▲ 0.7	▲ 14.1	▲ 76.1	32.2	23.6	▲ 16.8
2024年 1～6月	▲ 22.5	▲ 15.1	▲ 30.6	▲ 79.6	29.0	25.9	▲ 16.3
2024年 7～12月	▲ 16.2	▲ 7.4	▲ 25.0	▲ 78.1	32.0	25.9	▲ 18.6
2025年 1～6月	▲ 15.4	▲ 7.4	▲ 22.8	▲ 73.8	29.5	29.5	▲ 15.4
2025年 7～12月 見通し	▲ 26.9	▲ 17.5	▲ 30.2	▲ 73.2	29.5	34.9	▲ 20.1

※「見通し」は前年同期に比べた向こう6カ月の先行き見通しD I

《全産業合計の各DIの推移》



1 業況D I（「好転」の回答割合－「悪化」の回答割合）

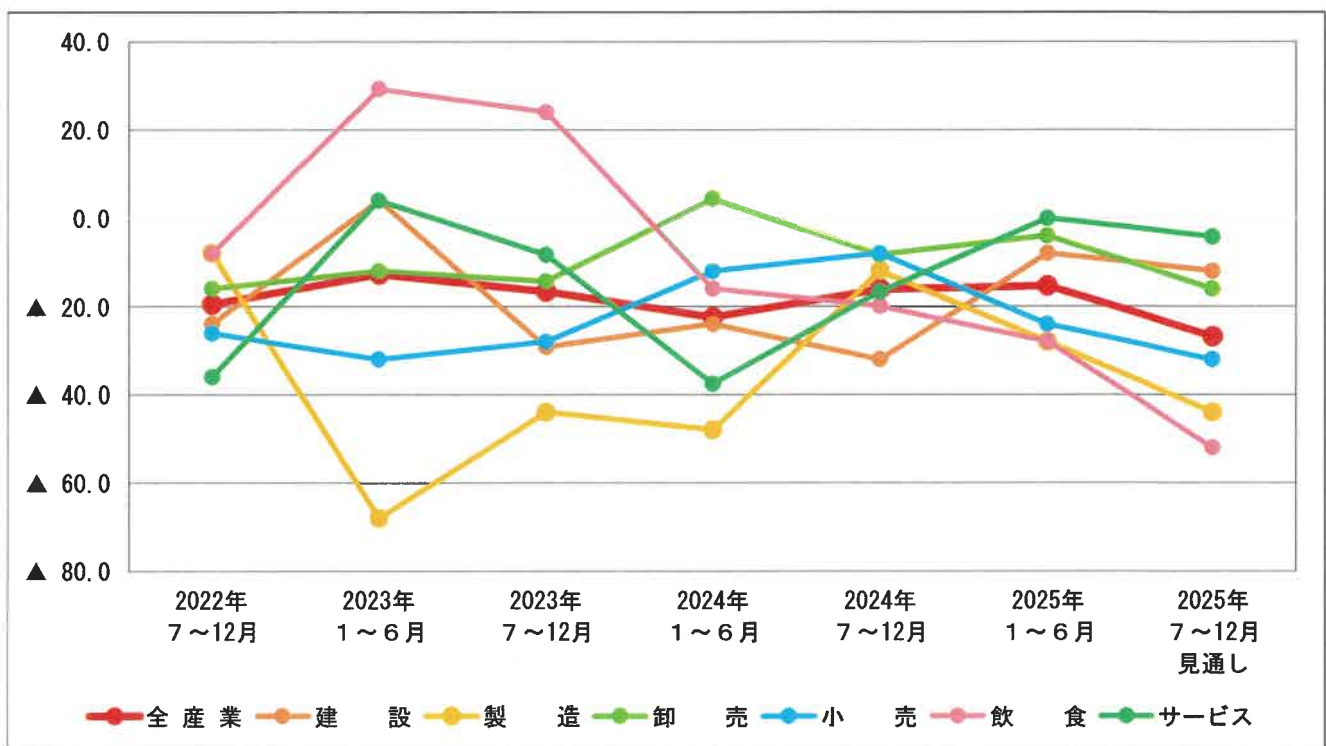
●全産業の業況D Iは、▲15.4（前年同期比＋7.1ポイント）

●見通しD Iは、▲29.2（前年同期実績比－10.7ポイント）

業況D Iの推移

	全産業	建設	製造	卸売	小売	飲食	サービス
2022年 7～12月	▲ 19.6	▲ 24.0	▲ 8.0	▲ 16.0	▲ 26.1	▲ 8.0	▲ 36.0
2023年 1～6月	▲ 12.8	4.0	▲ 68.0	▲ 12.0	▲ 32.0	29.2	4.0
2023年 7～12月	▲ 16.7	▲ 29.2	▲ 44.0	▲ 14.3	▲ 28.0	24.0	▲ 8.3
2024年 1～6月	▲ 22.5	▲ 24.0	▲ 48.0	4.4	▲ 12.0	▲ 16.0	▲ 37.5
2024年 7～12月	▲ 16.2	▲ 32.0	▲ 12.0	▲ 8.3	▲ 8.0	▲ 20.0	▲ 16.7
2025年 1～6月	▲ 15.4	▲ 8.0	▲ 28.0	▲ 4.0	▲ 24.0	▲ 28.0	0.0
2025年 7～12月 見通し	▲ 26.9	▲ 12.0	▲ 44.0	▲ 16.0	▲ 32.0	▲ 52.0	▲ 4.2

※「見通し」は前年同期に比した向こう6カ月の先行き見通しD I



2 売上高D I（「増加」の回答割合－「減少」の回答割合）

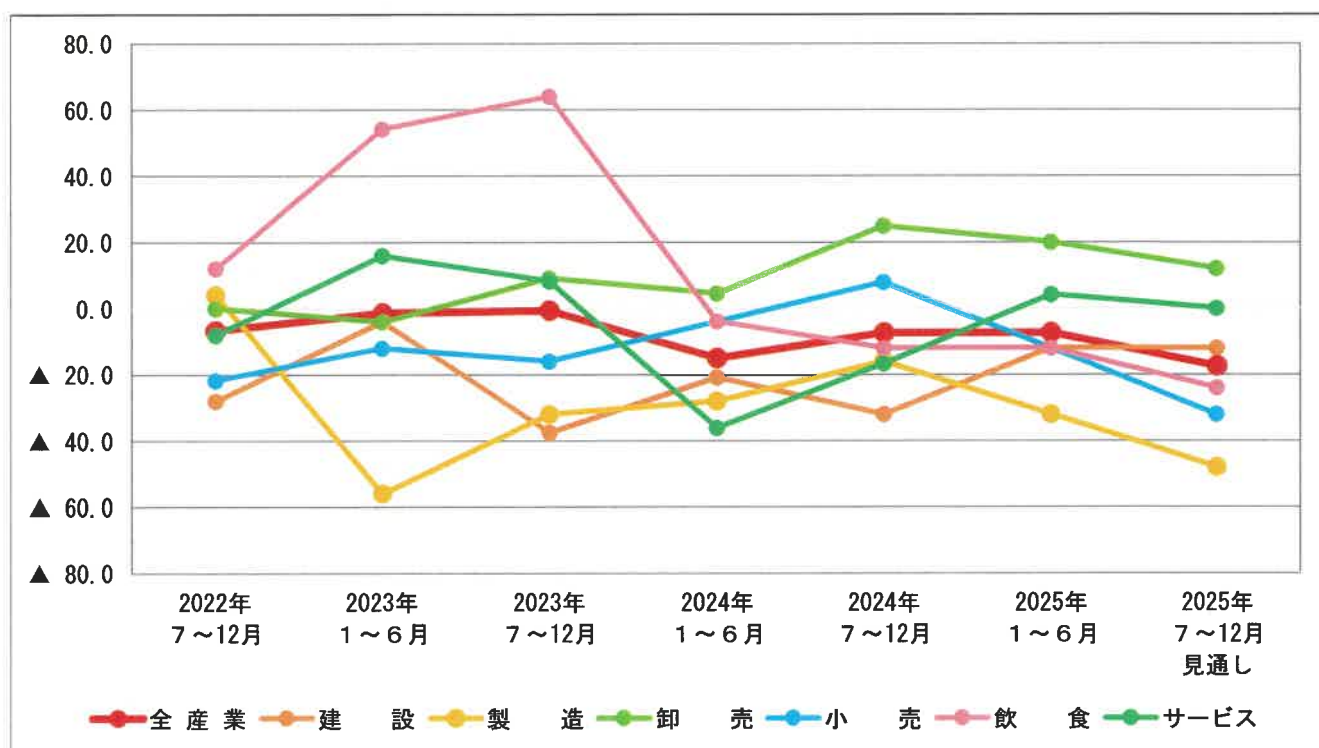
●全産業の売上D Iは、▲7.4（前年同期比＋7.7ポイント）

●見通しD Iは、▲17.5（前年同期実績比－10.1ポイント）

売上D Iの推移

	全産業	建設	製造	卸売	小売	飲食	サービス
2022年 7～12月	▲ 6.8	▲ 28.0	4.0	0.0	▲ 21.7	12.0	▲ 8.0
2023年 1～6月	▲ 1.4	▲ 4.0	▲ 56.0	▲ 4.0	▲ 12.0	54.2	16.0
2023年 7～12月	▲ 0.7	▲ 37.5	▲ 32.0	9.1	▲ 16.0	64.0	8.3
2024年 1～6月	▲ 15.1	▲ 20.8	▲ 28.0	4.6	▲ 4.0	▲ 4.0	▲ 36.0
2024年 7～12月	▲ 7.4	▲ 32.0	▲ 16.0	25.0	8.0	▲ 12.0	▲ 16.7
2025年 1～6月	▲ 7.4	▲ 12.0	▲ 32.0	20.0	▲ 12.0	▲ 12.0	4.2
2025年 7～12月 見通し	▲ 17.5	▲ 12.0	▲ 48.0	12.0	▲ 32.0	▲ 24.0	0.0

※「見通し」は前年同期に比べた向こう6カ月の先行き見通しD I



3 採算D I（「好転」の回答割合－「悪化」の回答割合）

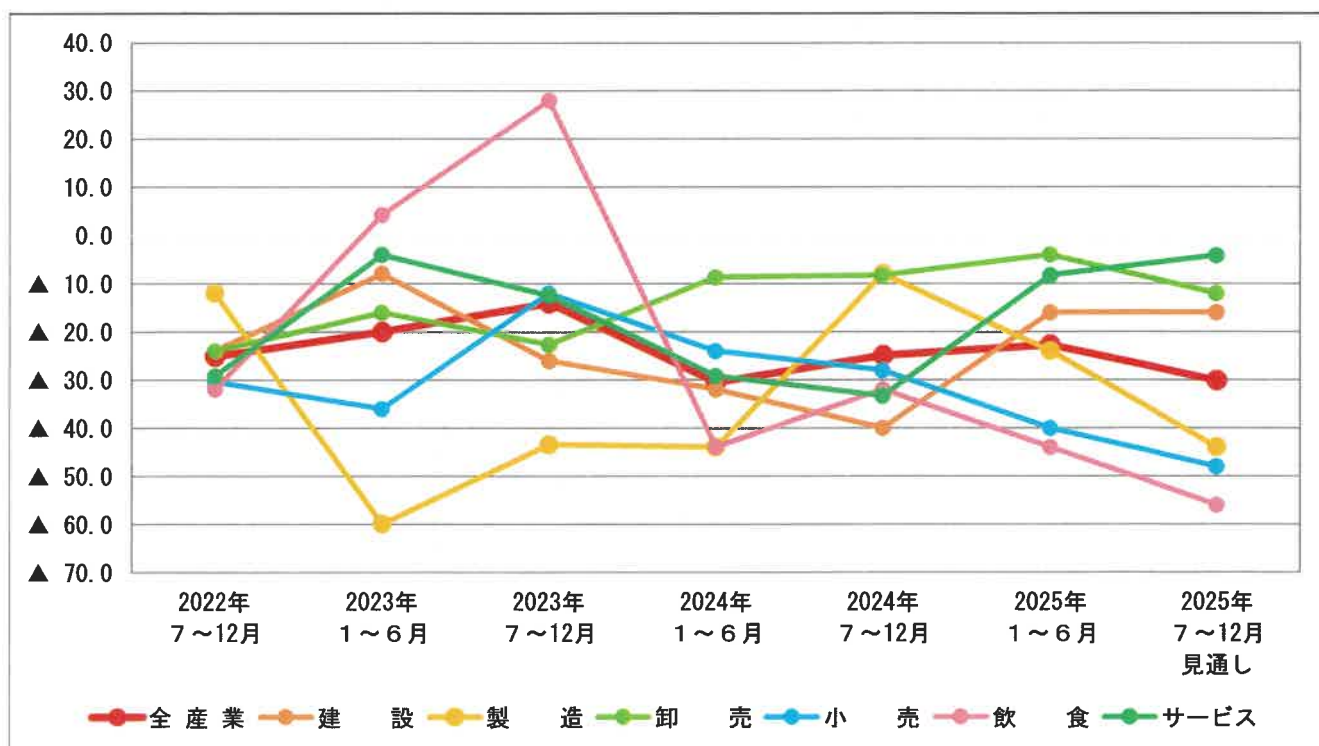
●全産業の採算D Iは、▲22.8（前年同期比＋7.8ポイント）

●見通しD Iは、▲30.2（前年同期実績比－5.2ポイント）

採算DIの推移

	全産業	建設	製造	卸売	小売	飲食	サービス
2022年 7～12月	▲ 25.2	▲ 24.0	▲ 12.0	▲ 24.0	▲ 30.4	▲ 32.0	▲ 29.2
2023年 1～6月	▲ 20.1	▲ 8.0	▲ 60.0	▲ 16.0	▲ 36.0	4.2	▲ 4.0
2023年 7～12月	▲ 14.1	▲ 26.1	▲ 43.5	▲ 22.7	▲ 12.0	28.0	▲ 12.5
2024年 1～6月	▲ 30.6	▲ 32.0	▲ 44.0	▲ 8.7	▲ 24.0	▲ 44.0	▲ 29.2
2024年 7～12月	▲ 25.0	▲ 40.0	▲ 8.0	▲ 8.3	▲ 28.0	▲ 32.0	▲ 33.3
2025年 1～6月	▲ 22.8	▲ 16.0	▲ 24.0	▲ 4.0	▲ 40.0	▲ 44.0	▲ 8.3
2025年 7～12月 見通し	▲ 30.2	▲ 16.0	▲ 44.0	▲ 12.0	▲ 48.0	▲ 56.0	▲ 4.2

※「見通し」は前年同期に比した向こう6カ月の先行き見通しD I



4 仕入単価D I（「下落」の回答割合－「上昇」の回答割合）

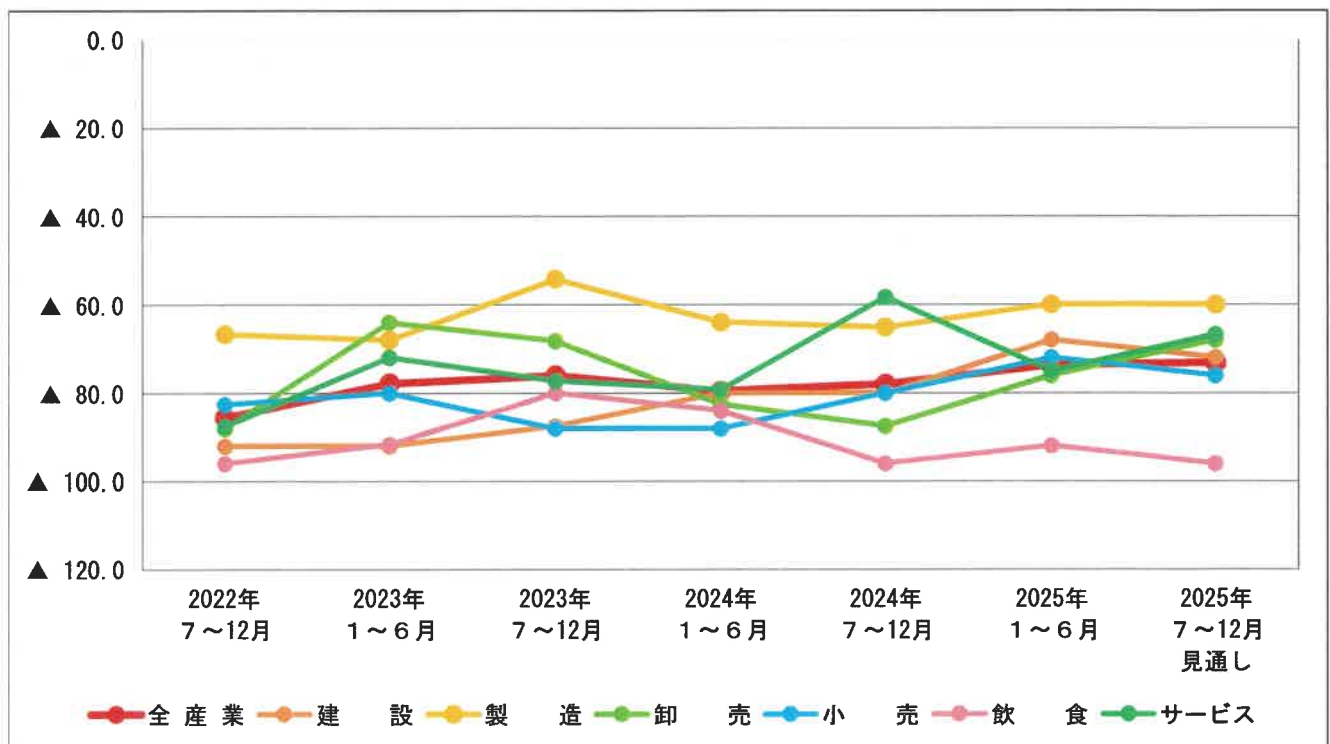
●全産業の仕入単価D Iは、▲73.8（前年同期＋5.8ポイント）

●見通しD Iは、▲73.2（前年同期実績比＋4.9ポイント）

仕入単価DIの推移

	全産業	建設	製造	卸売	小売	飲食	サービス
2022年 7～12月	▲ 85.6	▲ 92.0	▲ 66.7	▲ 88.0	▲ 82.6	▲ 96.0	▲ 87.5
2023年 1～6月	▲ 77.9	▲ 92.0	▲ 68.0	▲ 64.0	▲ 80.0	▲ 91.7	▲ 72.0
2023年 7～12月	▲ 76.1	▲ 87.5	▲ 54.2	▲ 68.2	▲ 88.0	▲ 80.0	▲ 77.3
2024年 1～6月	▲ 79.6	▲ 80.0	▲ 64.0	▲ 82.6	▲ 88.0	▲ 84.0	▲ 79.2
2024年 7～12月	▲ 78.1	▲ 80.0	▲ 65.2	▲ 87.5	▲ 80.0	▲ 96.0	▲ 58.3
2025年 1～6月	▲ 73.8	▲ 68.0	▲ 60.0	▲ 76.0	▲ 72.0	▲ 92.0	▲ 75.0
2025年 7～12月 見通し	▲ 73.2	▲ 72.0	▲ 60.0	▲ 68.0	▲ 76.0	▲ 96.0	▲ 66.7

※「見通し」は前年同期に比べた向こう6カ月の先行き見通しD I



5 販売単価D I（「上昇」の回答割合－「下落」の回答割合）

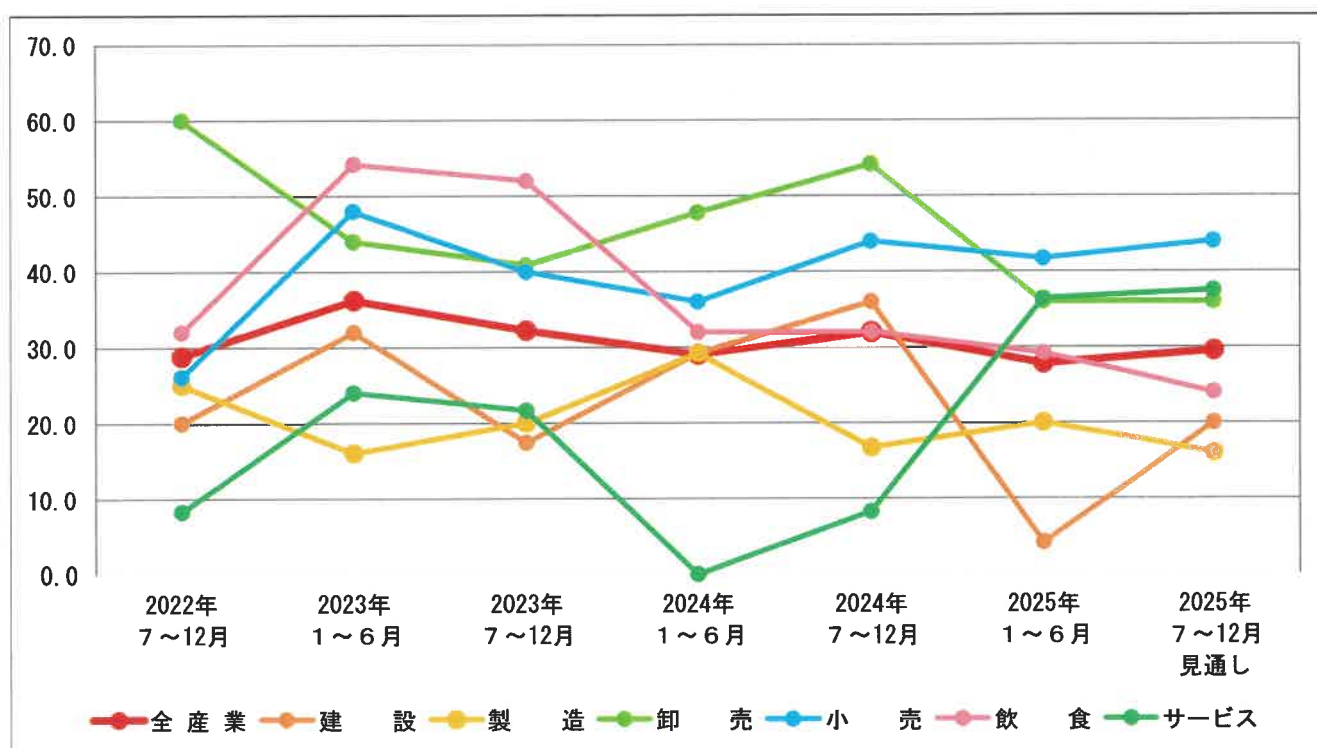
●全産業の販売単価D Iは、27.8（前年同期比－1.2ポイント）

●見通しD Iは、29.5（前年同期実績比－2.5ポイント）

販売単価DIの推移

	全産業	建設	製造	卸売	小売	飲食	サービス
2022年 7～12月	28.8	20.0	25.0	60.0	26.1	32.0	8.3
2023年 1～6月	36.2	32.0	16.0	44.0	48.0	54.2	24.0
2023年 7～12月	32.2	17.4	20.0	40.9	40.0	52.0	21.7
2024年 1～6月	29.0	29.2	29.2	47.8	36.0	32.0	0.0
2024年 7～12月	32.0	36.0	16.7	54.2	44.0	32.0	8.3
2025年 1～6月	27.8	4.2	20.0	36.0	41.7	29.2	36.4
2025年 7～12月 見通し	29.5	20.0	16.0	36.0	44.0	24.0	37.5

※「見通し」は前年同期に比した向こう6カ月の先行き見通しD I



6 従業員D I（「不足」の回答割合－「過剰」の回答割合）

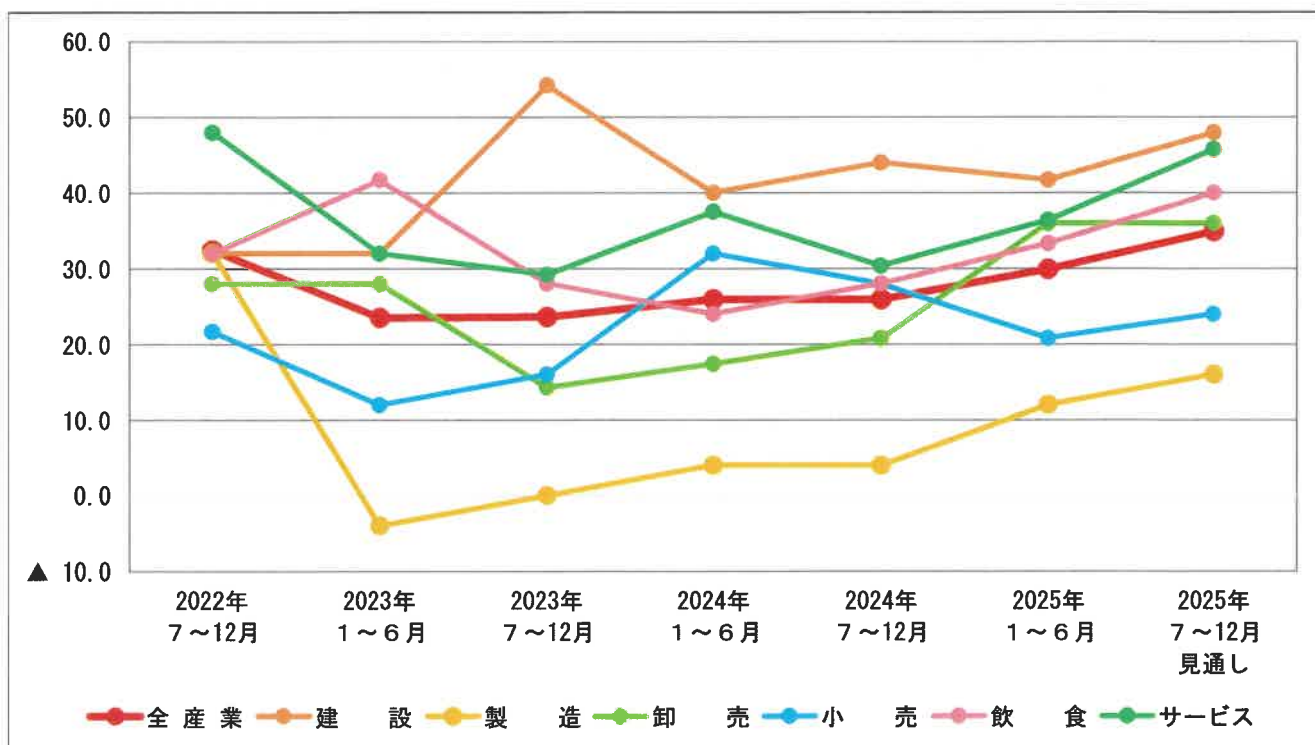
●全産業の従業員D Iは、29.9（前年同期比＋4.0ポイント）

●見通しD Iは、34.9（前年同期実績比＋9.0ポイント）

従業員DIの推移

	全産業	建設	製造	卸売	小売	飲食	サービス
2022年 7～12月	32.4	32.0	32.0	28.0	21.7	32.0	48.0
2023年 1～6月	23.5	32.0	▲ 4.0	28.0	12.0	41.7	32.0
2023年 7～12月	23.6	54.2	0.0	14.3	16.0	28.0	29.2
2024年 1～6月	25.9	40.0	4.0	17.4	32.0	24.0	37.5
2024年 7～12月	25.9	44.0	4.0	20.8	28.0	28.0	30.4
2025年 1～6月	29.9	41.7	12.0	36.0	20.8	33.3	36.4
2025年 7～12月 見通し	34.9	48.0	16.0	36.0	24.0	40.0	45.8

※「見通し」は前年同期に比した向こう6カ月の先行き見通しD I



7 資金繰りD I（「好転」の回答割合－「悪化」の回答割合）

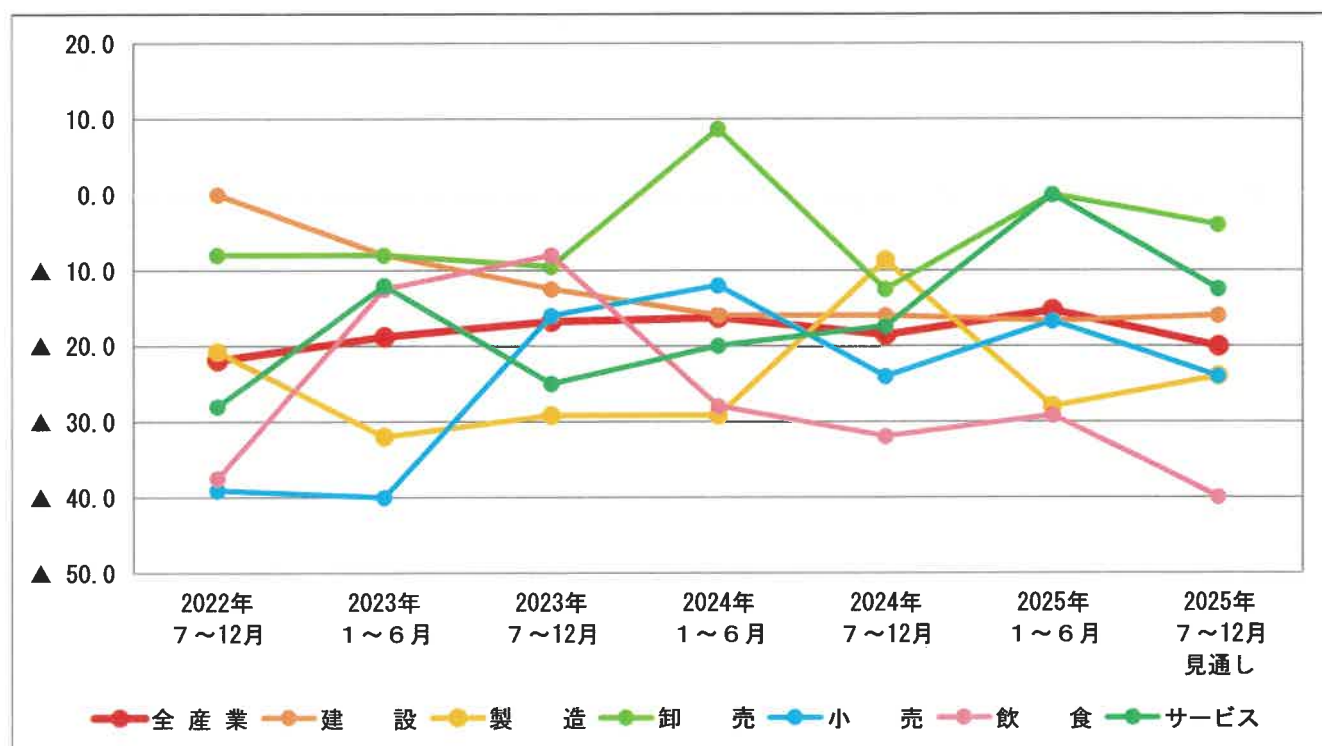
●全産業の資金繰りD Iは、▲15.3（前年同期比＋1.0ポイント）

●見通しD Iは、▲20.1（前年同期比－1.5ポイント）

資金繰りDIの推移

	全産業	建設	製造	卸売	小売	飲食	サービス
2022年 7～12月	▲ 21.9	0.0	▲ 20.8	▲ 8.0	▲ 39.1	▲ 37.5	▲ 28.0
2023年 1～6月	▲ 18.8	▲ 8.0	▲ 32.0	▲ 8.0	▲ 40.0	▲ 12.5	▲ 12.0
2023年 7～12月	▲ 16.8	▲ 12.5	▲ 29.2	▲ 9.5	▲ 16.0	▲ 8.0	▲ 25.0
2024年 1～6月	▲ 16.3	▲ 16.0	▲ 29.2	8.7	▲ 12.0	▲ 28.0	▲ 20.0
2024年 7～12月	▲ 18.6	▲ 16.0	▲ 8.7	▲ 12.5	▲ 24.0	▲ 32.0	▲ 17.4
2025年 1～6月	▲ 15.3	▲ 16.7	▲ 28.0	0.0	▲ 16.7	▲ 29.2	0.0
2025年 7～12月 見通し	▲ 20.1	▲ 16.0	▲ 24.0	▲ 4.0	▲ 24.0	▲ 40.0	▲ 12.5

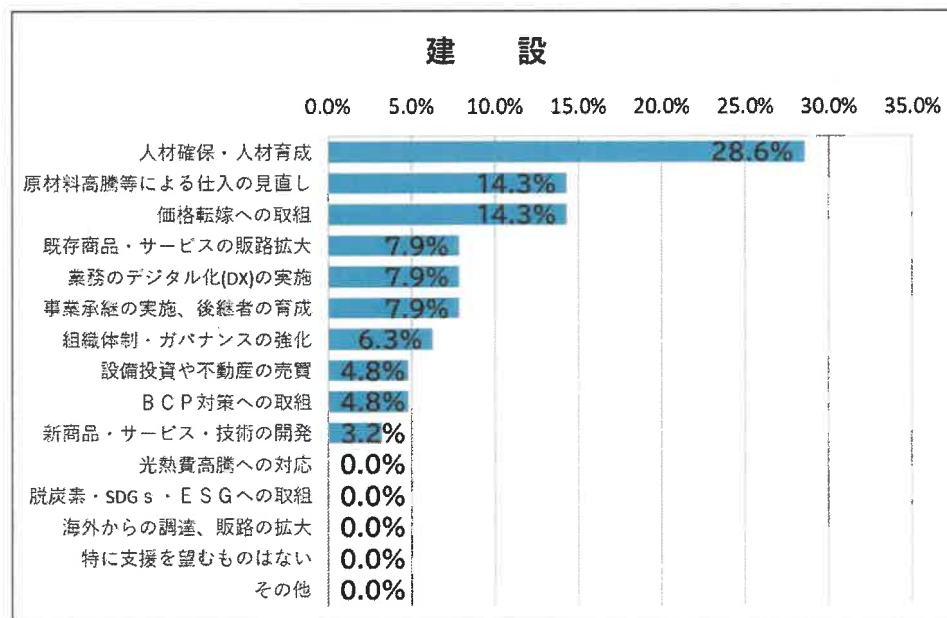
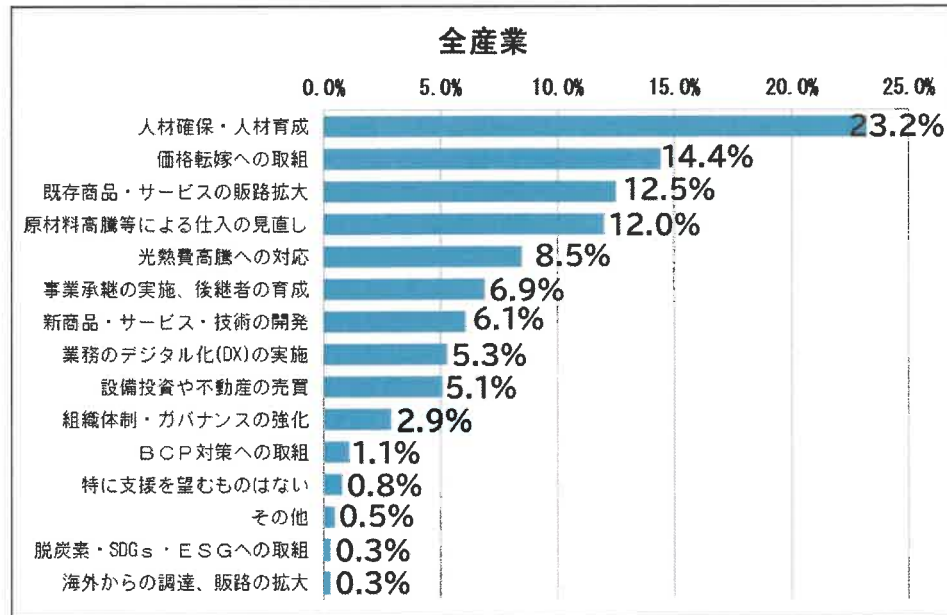
※「見通し」は前年同期に比した向こう6カ月の先行き見通しD I

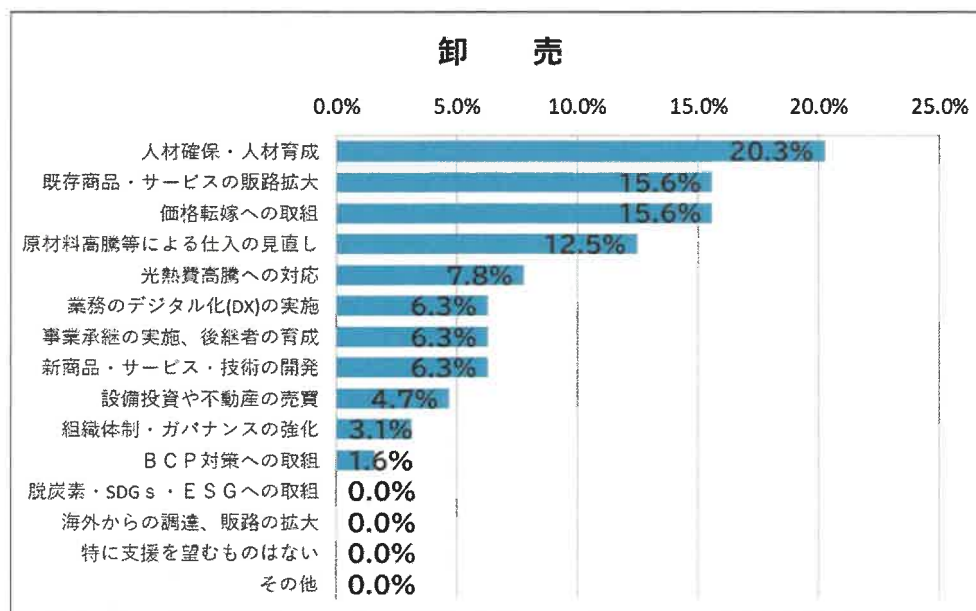
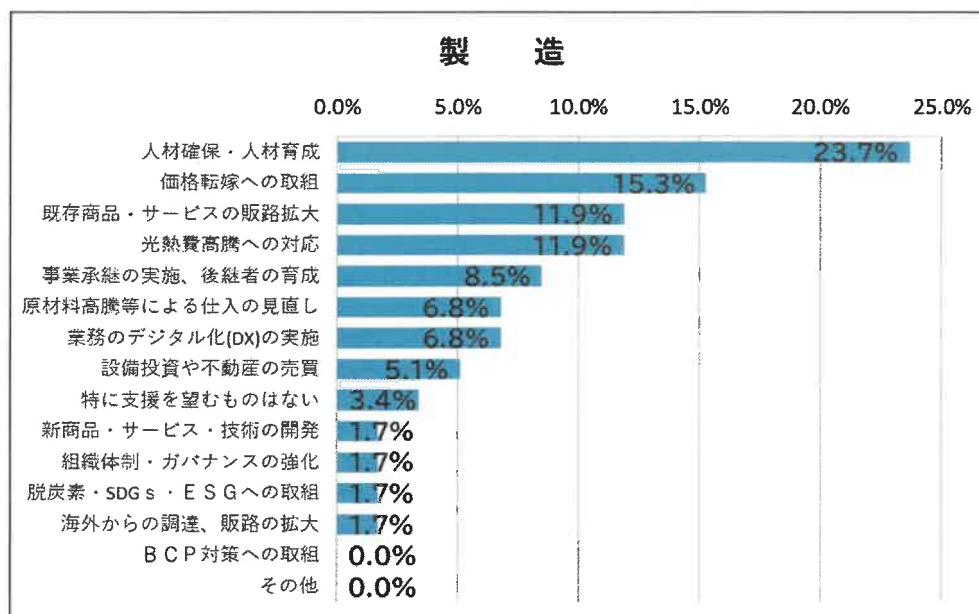


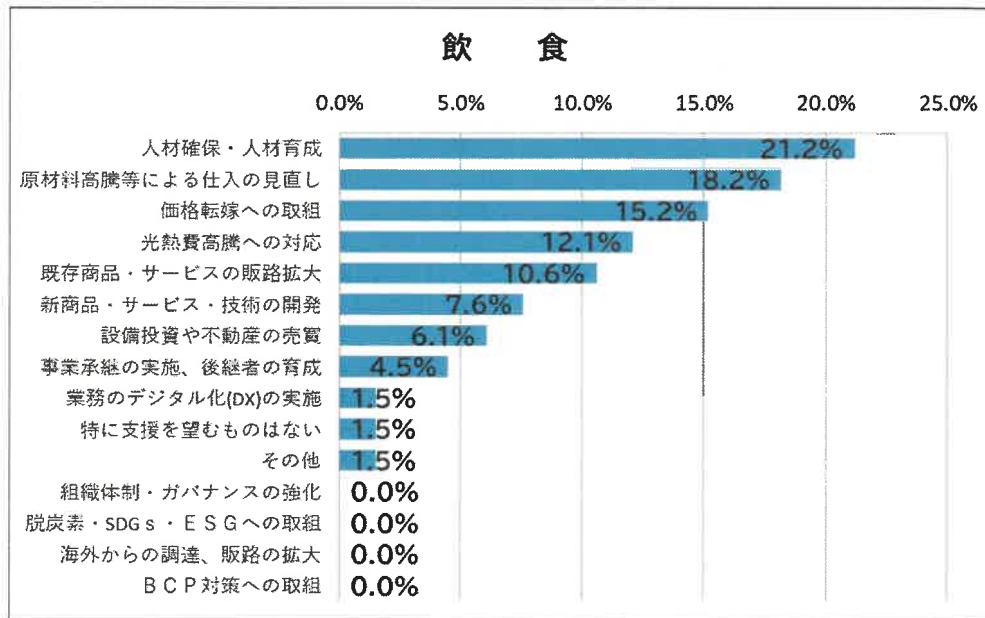
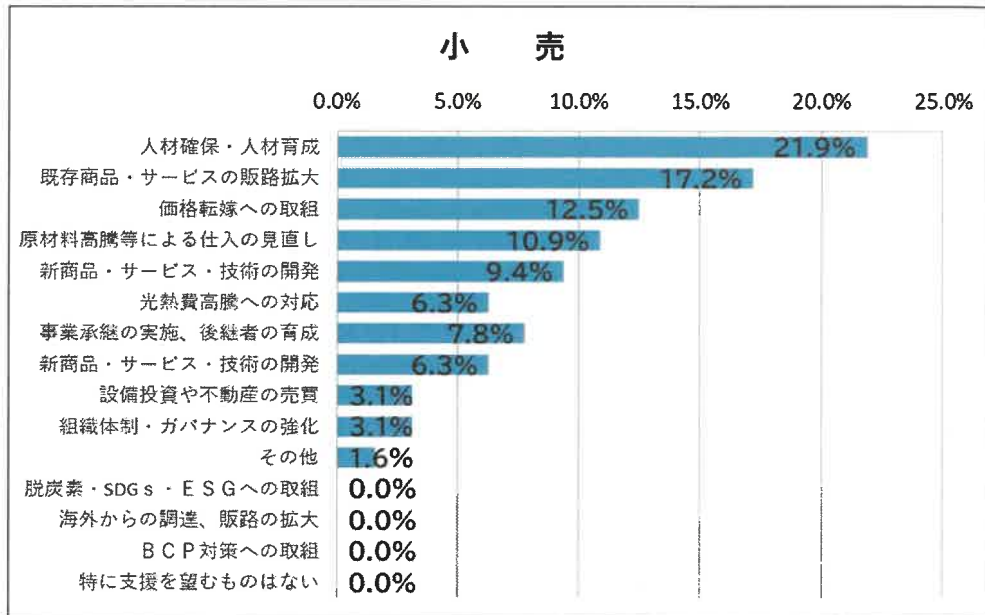
8 付帯調査

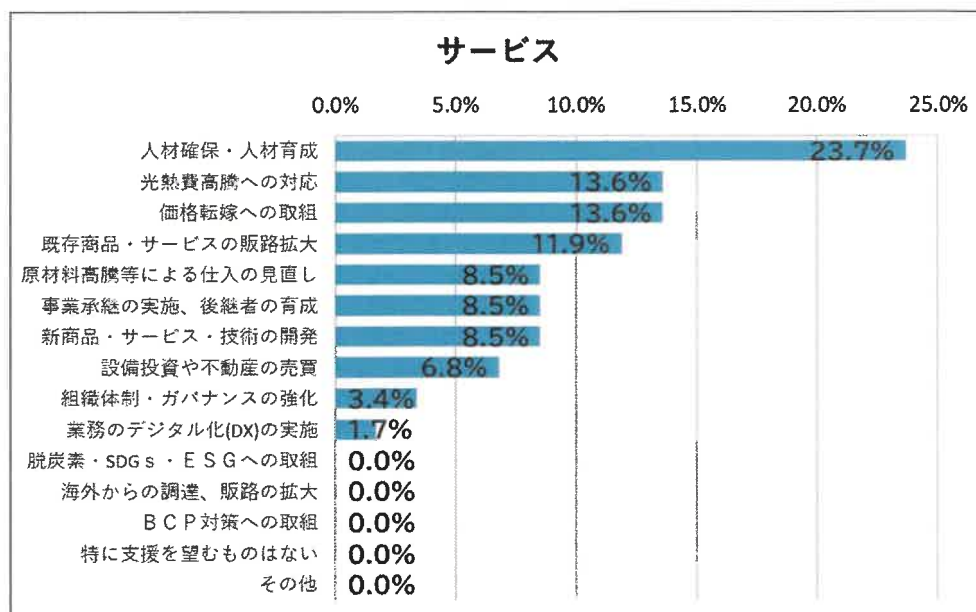
質問1 ●今後経営を行っていく上で取組むべき経営課題について選択肢からお選びください。

各業種において人材確保や人材育成に悩んでいる事業所が2割以上を占め、企業において人手不足に悩まされている現状が浮彫りとなった。他にも、サービス業を除く各業種が原材料の高騰などによる仕入の見直し・既存商品・サービスの販路拡大・価格転嫁への取組について経営課題を抱えている。いずれも事業者が利益確保を行っていくうえで重要な課題であり、何らかの手立てが必要となる結果となりました。









質問2 ●質問1について当所の今後の支援策として充実してほしいものについて選択肢からお選びください（複数回答可）。

業種全体として新たな助成金・支援金・補助金を望む声が圧倒的に多い結果となりました。また、各種融資制度の紹介を望んでいる業種も多く、資金繰りをはじめとした経営課題に悩んでいる事業者が多数を占める結果となりました。

